

## I 目指す学校像(基本理念)

普通科、理数科、衛生看護科、衛生看護専攻科および定時制課程を設置する独自の特色を生かして「桑名から強くはばたく人づくり」を目指します。

そのために

- ① 地域社会や保護者の多様なニーズに応じて、桑員を支える学校の責務を果たします。
- ② 学科、課程の特色を生かして、多様で魅力ある学校をつくります。
- ③ 長い伝統を強みとして、公教育への信頼を一層向上させます。

## II 現状と課題

桑名高等学校は、創立105年目を迎え、伝統的な進学校としてさらに前進することが期待されています。普通科・理数科は、入学する生徒のほぼ全員が進学を希望し、90%以上の生徒が国公立大学への進学を希望しています。生徒や保護者の要望に応えるため、学習指導と進路指導を中心に進学体制を充実させ、国公立大学や難関私立大学への進路希望を実現する必要があります。また、部活動加入率も高く、タイムマネジメント力を付けることにより、文武両道をはかっていきます。

衛生看護科は、県内唯一の看護師を養成する5年一貫したカリキュラムにより、看護の基礎・専門科目を学び、卒業後に看護師国家試験の受験資格が最短で得られる大きな特色を持っています。今後は、本校との統合というメリットを生かして学力の一層の向上を図るとともに、実習病院との連携を深め医療の高度化・専門化に対応した資質の高い看護師を養成する必要があります。

定時制課程は、基礎学力に不安を残す生徒、引きこもりや不登校を経験している生徒、全日制高校から進路変更した生徒、外国人生徒など多様な生徒が在籍しています。また、最近は中学卒業後の進路先の一つとして定時制に入学する生徒や外国人生徒の割合が高くなっています。今後は、授業内容や指導方法の改善を図り基礎・基本の学力を定着させるとともに、働きながら学ぶという定時制の特色を生かしたキャリア教育を進める必要があります。

## III 中長期的な重点目標

- 1 教科指導の充実と授業改善を進め、生徒の学力向上と確かな学力の習得に取り組みます。
- 2 入学から卒業までを見通した進路指導により、生徒の進路希望の実現を図るとともに、勤労観や職業観を身につけるキャリア教育の体系化を促進します。
- 3 生徒指導、人権教育、健康教育を充実させ、生徒の豊かな人格形成に取り組みます。
- 4 社会の変化に対応した教育活動に取り組みます。
- 5 働きやすい職場環境を作るため、総勤務時間の縮減に取り組みます。